



日乗連ニュース

発行：日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

ALPA Japan NEWS

〒144-0043
東京都大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274

www.alpajapan.org

Date 2004.02.18 No. 27 - 49

* 業界最低水準ではもう我慢できないシリーズ JEX 乗員組合は 2004 年春闘で 最重要項目で賃金大幅値上げを要求！！

2004 年春闘も各組合の要求が提出され、経営との交渉が始まっています。これまで事務局に届いた要求の中で、特徴的なものを順次お知らせしていきます。

今回は JEX 乗員組合(UJX)です。UJX は結成以来 3 期目になります。これまで賃金 UP や勤務・通勤条件等の改善を獲得してきましたが、未だに賃金等の労働条件は業界最低レベルの水準で乗務しています。今春闘UJXは職場での討論を繰り返し、賃金の大幅UPを最重要項目として要求決定し、経営に提出し交渉が始まっています。一部の航空経営は、今後の航空企業再編に向けて最低水準のJEX並みの労働条件を目指す等とも発言していますが、職場のモラル、モチベーションを向上させるためにも、JEX経営はUJXの要求に誠意ある回答を行うべきでしょう。

JEX 乗員組合 2004 年春闘要求

UJX-03-06

2004. 2. 2

株式会社ジャルエクスプレス
代表取締役社長 渡辺 武憲 殿

ジャルエクスプレス乗員組合
執行委員長 廣田 智範

要求書

ジャルエクスプレス乗員組合は、今年春に向けた要求として、組合員の総意に基づき下記の通り要求します。尚、本要求について精力的に交渉し、来る 2004 年 3 月 11 日まで文書を持って誠意ある回答をされるよう要求します。



記

1. 安全に関する要求

- ・ 25分ターンアラウンドを廃止し、最短35分に設定すること。
- ・ セルフブリーフィングを廃止すること。

2. 賃金に関する要求

- ・ 最低年棒金額を機長1700万円、副操縦士1000万円とすること。
- ・ パーディラムを1泊につき機長7000円、副操縦士6000円とすること。
- ・ 時間外手当および深夜手当を年俸と別枠にすること。
- ・ 土日祝出勤手当を支給すること。
- ・ 出張手当の支給基準を改善すること。
- ・ 夜間飛行手当500円/時間の支給を行うこと。
- ・ 特別勤務一時金を1万円/日とすること。
- ・ 勤務表に指定された休日(H)に勤務した場合、前日までの変更の場合5000円、当日の変更の場合10000円を手当てとして支給すること。

3. 勤務に関する要求

- ・ 配車枠はシミュレーターを含め全便に拡大すること。
- ・ 年間休日数を121日とすること。
- ・ 宿泊数の上限を10日/月、20日/2ヶ月とすること。
- ・ スタンバイは連続8時間を限度とすること。
- ・ 休養時間は最短12時間に改定すること。
- ・ 新幹線移動、関西空港バス移動等、地上移動時間を明文化すること。
- ・ 宿泊を伴う勤務に対して、宿泊数と同じ休日を付与すること。

4. 福利厚生に関する要求

- ・ JALシステム便の100%優待枠の新設を行うこと。
- ・ 制服のクリーニングは全額会社負担とすること。
- ・ 住宅手当、扶養家族手当を支給すること。
(住宅手当：有扶養者または世帯主20,000円、単身世帯主15,000円、
単身者10,000円 扶養家族手当：配偶者15,000円、一子ごとに5,000円)

5. 便宜供与に関する要求

- ・ メールボックスへの組合教宣物の配布を禁止しないこと。
- ・ 組合費のチェックオフ協定を締結すること。
- ・ ジャルエクスプレス本社内、伊丹航務周辺等に十分な広さの組合事務所、組合掲示板を提供すること。
- ・ 執行委員会、団体交渉時のスケジュール調整を行うこと。また、団体交渉時においてはGJ扱いとすること。
- ・ 労使間交渉を行うときは社内スペースを提供すること。

以上